

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2017年5月1日を以ってルネサス セミコンダクタ パッケージ&テスト ソリューションズ株式会社の半導体製造装置をはじめとする各種産業用制御ボードの受託開発・製造および画像認識システム開発・製造・販売事業を日立マクセル株式会社へ譲渡したことにより、当該事業は日立マクセル株式会社の子会社として新設されるマクセルシステムテック株式会社に承継されております。

従いまして、ドキュメント等資料中には、旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

敬具

2017年5月1日

マクセルシステムテック株式会社

【発行】 マクセルシステムテック (<http://www.systemtech.maxell.co.jp/>)

【お問い合わせ先】 denki-support@maxell.co.jp

maxell
マクセルシステムテック株式会社

SMALIGHT TECHNICAL UPDATE

〒105-0004 東京都港区新橋5-11-3 新橋住友ビル8階
株式会社 ルネサス北日本セミコンダクタ
営業本部 電子機器営業部

問合せ窓口： soft.support.kitasemi@lm.renesas.com

製品分類	Smalight OS	発行番号	SL-1112-002	Rev	第1版
題名	RXファミリ用C/C++コンパイラ Ver1.01Release00以降で Smalight OSを使用する際の注意事項のご連絡		情報分類	使用上の注意事項	
適用製品	SLRX60KNL03S1B	対象ロット	関連資料	Smalight OS V3リファレンスマニュアル	
		V3.10			

拝啓、貴社益々御清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別の御高配を賜り、感謝申し上げます。

Smalight OS for RX600に以下の注意事項がございます。

【注意事項】

RXファミリ用C/C++コンパイラ Ver1.01Release00リビジョンアップにて以下の仕様変更、および、それに伴うSmalight OS使用上の注意事項がございます。

(1) 組み込み関数の仕様変更

set_isp, set_usp, set_intb関数の引数が unsigned long から void* に変更になりました。詳細は使用するコンパイラのマニュアルを参照ください。

そのため、サンプルソースにて以下のワーニングが発生します。

C5167 (W) Argument of type "W" is incompatible with parameter of type "void *"

C5167 (W) Argument of type "unsigned long" is incompatible with parameter of type "void *"

問題なく動作しますが、必要に応じて修正をお願いします(キャストを変更)。

<修正例> 修正前：set_intb((unsigned long)_sectop("VARIABLEVECT"));
修正後：set_intb((void*)_sectop("VARIABLEVECT"));

(2) Lセクション追加

文字列リテラルを収録するLセクションが導入されました。詳細は使用するコンパイラのマニュアルを参照ください。

ユーザプログラムにて、文字列リテラルを利用するとLセクションが生成されますが、最適化リンカのセクション定義にLセクションが存在しないため、以下のエラーが発生します。

L1120 (W) Section address is not assigned to "L"

L3100 (F) Section address overflow out of range : "L"

ROM領域にLセクションを追加してください。または、コンパイル時に-section=L=Cを選択ください。

【恒久対策】

本問題の改修予定はありません。

— 以上 —